

磐田市指定管理者選定等委員会

福田屋内スポーツセンター外8施設指定管理者候補者の選定結果

施設名	福田屋内スポーツセンター外8施設
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで
選定団体	<p>名称</p> <p>磐田・福田マネージメントパートナーズ 代表団体：美津濃株式会社 構成団体：ミズノスポーツサービス株式会社 株式会社ジェイエスエス 株式会社理研グリーン</p>
	<p>所在地</p> <p>代表団体所在地：大阪府大阪市中央区北浜4丁目1-23</p>
	<p>代表者</p> <p>代表団体代表者：代表取締役社長 水野 明人</p>
	<p>設立年月</p> <p>代表団体設立年月：大正12年7月19日</p>
	<p>事業内容</p> <p>○美津濃株式会社 スポーツグッズ、ウェアなどスポーツにかかわる製品の製造、卸売、販売 スポーツ施設の建設、施設運営、スクール事業</p> <p>○ミズノスポーツサービス株式会社 公共スポーツ施設（指定管理、運営受託、PFI）及び直営フットサルコート、フィットネス施設の管理運営</p> <p>○株式会社ジェイエスエス スイミングスクール、テニススクール及びフィットネスなど、スポーツクラブの企画、経営並びに運営管理及びこれらのコンサルタント</p> <p>○株式会社理研グリーン 緑化関連薬剤、資材の販売 製紙用、産業用薬剤の販売 緑化、造園工事</p>
	<p>選定経過</p> <p>令和4年6月6日（月）～6月24日（金） 募集要項配布 令和4年6月30日（木） 現地説明会（10団体参加） 令和4年7月4日（月）～7月8日（金） 質問受付 令和4年7月15日（金） 質問回答 令和4年7月19日（火）～7月25日（月） 応募受付期間 令和4年9月2日（金） 選定等委員会</p>
<p>申請者名 （申請順）</p> <p>(1) 磐田スポーツのまちづくり推進サポーターズ (2) 磐田・福田マネージメントパートナーズ</p>	
<p>審査内容</p> <p>(1) 提出書類の確認 申請者から提出された申請書類について、募集要項に定める資格等を満たし、適正に記載されていることを確認。</p> <p>(2) 経営診断 申請者から提出された財務関係資料をもとに経営診断を実施。 安全性分析（会社の財務状態が健全かどうか）、収益性分析（会社が永続的に存続していくために適正な収益を上げているかどうか）、成長性分析（会社の業績や規模が成長しているかどうか）の観点で、選定等委員会の審査項目である「事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的能力を有すること」のうち「継続的に安定した管理運営が可能な財政的基盤を有しているか。」の基準を満たしていることを確認。</p> <p>(3) プレゼンテーション及びヒアリング 実施日 令和4年9月2日（金） 会場 磐田市役所本庁舎4階 大会議室 プレゼンテーション（10分以内）、ヒアリング（20分程度）を申請者ごとに実施。</p> <p>(4) 審査 申請書類、経営診断結果、プレゼンテーション及びヒアリングの内容を基に指定管理者選定基準（別紙）に掲げる審査項目ごとに5段階評価を行い、点数を集計して各委員の評価点とする。 委員ごとの評価点を合算したものを提案内容に対する総合評価点（委員数9人×200点＝1,800点満点）とし、総合評価点数が最も高い団体を指定管理者候補者に選定。</p>	

	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員名</th> <th>所属・役職名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重谷 陽一</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>永井 新次</td> <td>市民の代表者</td> </tr> <tr> <td>廣岡 智彦</td> <td>市民の代表者</td> </tr> <tr> <td>深田 研典</td> <td>市民の代表者</td> </tr> <tr> <td>高橋 由利子</td> <td>磐田市 副市長</td> </tr> <tr> <td>市川 暁</td> <td>磐田市 総務部長</td> </tr> <tr> <td>真壁 宏昌</td> <td>磐田市 企画部長</td> </tr> <tr> <td>藺田 欣也</td> <td>磐田市 教育部長</td> </tr> <tr> <td>鈴木 賢司</td> <td>磐田市 自治市民部長</td> </tr> </tbody> </table>	委員名	所属・役職名	重谷 陽一	学識経験者	永井 新次	市民の代表者	廣岡 智彦	市民の代表者	深田 研典	市民の代表者	高橋 由利子	磐田市 副市長	市川 暁	磐田市 総務部長	真壁 宏昌	磐田市 企画部長	藺田 欣也	磐田市 教育部長	鈴木 賢司	磐田市 自治市民部長
委員名	所属・役職名																				
重谷 陽一	学識経験者																				
永井 新次	市民の代表者																				
廣岡 智彦	市民の代表者																				
深田 研典	市民の代表者																				
高橋 由利子	磐田市 副市長																				
市川 暁	磐田市 総務部長																				
真壁 宏昌	磐田市 企画部長																				
藺田 欣也	磐田市 教育部長																				
鈴木 賢司	磐田市 自治市民部長																				
審査結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選定団体名</th> <th>総合評価点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>磐田スポーツのまちづくり推進サポーターズ</td> <td>1,217</td> </tr> <tr> <td>磐田・福田マネージメントパートナーズ</td> <td>1,242</td> </tr> </tbody> </table> <p>磐田スポーツのまちづくり推進サポーターズは、前期の指定管理者を担っていた中部ビル保善株式会社を代表企業とする共同事業体で、現指定管理者の構成企業である磐田カルチャースイミングスクール株式会社を構成企業としている。福田屋内スポーツセンターロビーやトレーニング室の改修、外施設管理の効率化を図るために外班を設置するなど、施設の課題を的確に捉えた提案があった。</p> <p>磐田・福田マネージメントパートナーズは、現指定管理者の代表企業である美津濃株式会社を代表企業とした共同企業体。磐田温水プール大会議室をコワーキングスペースとして活用する提案や、福田農村環境改善センターをランニングステーションとして整備し地域内の交流を促す提案など、稼働率が伸び悩む施設の活用に関する優れた提案があった。また、市内小中学生を対象とした事業や、会場を福田屋内スポーツセンター外8施設に限定せず他の指定管理者と協力して陸上競技場やサッカー場を活用する事業など、指定管理者のノウハウを管理施設に限らず市内全域に還元しようとする積極的な提案があった。</p> <p>以上により、施設の使用拡充及び独自性の観点で他の応募者を上回り総合評価点数で最高得点を得た磐田・福田マネージメントパートナーズを福田屋内スポーツセンター外8施設の指定管理者候補者として選定する。</p>	選定団体名	総合評価点数	磐田スポーツのまちづくり推進サポーターズ	1,217	磐田・福田マネージメントパートナーズ	1,242														
選定団体名	総合評価点数																				
磐田スポーツのまちづくり推進サポーターズ	1,217																				
磐田・福田マネージメントパートナーズ	1,242																				